



平成 29 年 3 月 21 日

各 位

会 社 名 ユ ニ チ カ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 注 連 浩 行
(コード番号 3103 東証第一部)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 部 長 代 理 杉 澤 滋
(TEL 06-6281-5695)

C種種類株式の取得及び消却、並びにC種種類株式発行に関する資金使途変更のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社発行のC種種類株式の全部（発行総額 100 億円）につき、当社定款第 13 条の 4 第 6 項（金銭を対価とする取得条項）の規定に基づき金銭を対価として取得すること及び当該取得を条件として会社法第 178 条の規定に基づく消却を行うことを決議いたしました。また、C種種類株式の取得に伴い、当社は、平成 26 年 5 月 26 日付プレスリリース「第三者割当による種類株式の発行、定款一部変更、資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少、剰余金の処分並びに金融支援要請に関するお知らせ」にて開示いたしましたC種種類株式発行に関する調達資金の使途を変更することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. C種種類株式の取得及び消却の理由

当社は、平成 26 年 5 月 26 日付プレスリリース「新中期経営計画策定に関するお知らせ」及び「第三者割当による種類株式の発行、定款一部変更、資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少、剰余金の処分並びに金融支援要請に関するお知らせ」にて開示したように、平成 26 年 4 月から平成 30 年 3 月までの 4 ヶ年の新中期経営計画を策定するとともに、平成 26 年 7 月 31 日に、当社の経営方針に賛同いただけるジャパン・インダストリアル・ソリューションズ第 1 号投資事業有限責任組合（以下「J I S」といいます。）に対して総額 100 億円のC種種類株式を発行いたしました。

その後、当社は、新中期経営計画に掲げた施策のうち低採算・ノンコア事業の縮小・撤退などの事業ポートフォリオ改革を概ね完了し、足元では、成長戦略の早期実現、アジア地域向けの事業への積極的資源投下により、高分子事業を中心とする機能素材メーカーとしての基盤強化に努めてまいりました。その結果、当社業績は大きく回復し、平成 29 年 3 月期は、親会社株主に帰属する当期純利益として 70 億円の計上を予想しております。

また、今後の持続的成長のために必要な資金につきましては、手元資金での対応が見込めることから、C種種類株式の取得・消却に目途がついたものと判断いたしました。

今回のC種種類株式の取得及び消却により、当社は、C種種類株式に係る今後の配当負担及び普通株式の希薄化を回避することができます。また、C種種類株式の金銭を対価とする取得条項については、対価となる金銭の額が将来的に上昇していく仕組みとなっているところ、当社は、C種種類株式を早期に取得することにより取得対価の額の増加を回避することができます。

なお、J I Sは、当社と締結した引受契約書の規定により、当社から金銭を対価とするC種種類株式の取得

条項を行使する旨の書面による通知を受領した場合、金銭及びD種種類株式を対価とする取得請求権を行使することができることとされていますが、J I Sからは当該取得請求権は行使しない方針である旨の説明を受けております。

2. C種種類株式の取得の内容

- | | |
|----------------|--------------------|
| (1) 取得する株式の種類 | C種種類株式 |
| (2) 取得の相手方(株主) | J I S |
| (3) 取得する株式の総数 | 10,000株 |
| (4) 株式の取得価額 | 1株につき 1,194,958.9円 |

(注) 上記の株式の取得価額は、C種種類株式1株当たりの払込金額相当額(1,000,000円)に1.18を乗じて得られる額に、日割未払優先配当金額(14,958.9円)を加算し算出した額です。なお、平成29年6月に開催予定の当社定時株主総会において平成29年3月期に係る優先配当金(C種種類株式1株につき金60,000円)が決議され支払われることにより、C種累積未払配当金相当額は存在しない前提で算出しております。

- | | |
|----------------|-----------------|
| (5) 株式の取得価額の総額 | 11,949,589,000円 |
| (6) 取得日 | 平成29年6月30日 |

3. C種種類株式の消却の内容

- | | |
|---------------|------------|
| (1) 消却する株式の種類 | C種種類株式 |
| (2) 消却する株式の総数 | 10,000株 |
| (3) 消却の効力発生日 | 平成29年6月30日 |

なお、C種種類株式の消却については、上記2.によりC種種類株式を当社が取得することを条件とします。

4. C種種類株式発行に関する資金使途変更

(1) 変更の理由

外部環境の変化や投資資金の見直し等を行ったことにより、C種種類株式発行による調達資金のうち成長投資に充当する金額が当初想定していたよりも減少し、4,550百万円が未充当となっております。一方で、今後の成長投資については手元資金にて行える見通しとなったことから、かかる未充当金については、本日付にてその使途を変更し、C種種類株式の取得資金の一部に充当することといたしました。

(2) 変更の内容

【変更前】

	具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
(ア)	フィルム事業における国内・中国向け差別化フィルム拡販	1,850百万円	平成27年4月～平成29年3月
(イ)	樹脂事業における耐熱樹脂拡販	2,900百万円	平成26年7月～平成28年3月
(ウ)	不織布事業におけるアジア市場向けPETスパンボンド拡販	4,800百万円	平成26年7月～平成28年6月

【変更後】

	具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
(ア)	フィルム事業における国内・中国向け差別化フィルム拡販	900百万円	平成27年4月～平成29年3月
(イ)	樹脂事業における耐熱樹脂拡販	300百万円	平成26年7月～平成28年3月

(ウ)	不織布事業におけるアジア市場向けPETスパンボンド拡販	3,800百万円	平成26年7月～ 平成29年4月
(エ)	C種種類株式の取得資金	4,550百万円	平成29年6月 (予定)

5. 業績への影響

C種種類株式の取得及び消却並びに資金使途の変更に伴う当社及び当社連結業績への影響は軽微であります。なお、新中期経営計画（平成29年度～31年度）の発表は5月を予定しております。

以 上